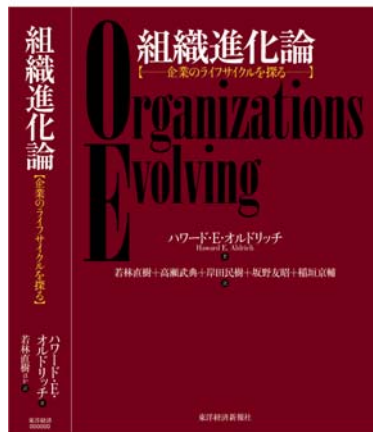


ハワード・E・オールドリッチ教授 『組織進化論』 8月刊行予定



- Howard E. Aldrich,
Organizations Evolving,
Sage
- 東洋経済新報社
- 『組織進化論』
- 2006年8月刊行予定
- 翻訳チーム：
 - 若林直樹、高瀬武典、岸田民樹、坂野友昭、稲垣京輔
- 予価：5000円

目次とねらい

- 目次
 - 第1章 序論とテーマ
 - 第2章 進化論アプローチ
 - 第3章 進化論アプローチとその他のアプローチとの関連
 - 第4章 新しい組織の出現
 - 第5章 組織境界
 - 第6章 実践のコミュニティの出現
 - 第7章 組織の転換
 - 第8章 組織と社会変動
 - 第9章 新しい組織個体群の出現
- 本書の3つの目的
 - 組織理論ではなく、組織について書きたかった。
 - 組織の存続する仕組みについてではなく、組織の発生の仕組みについて書いていきたい。
 - 数多くの学問領域で用いられている進化論という視点に従って、新しい組織、組織個体群、組織コミュニティが発生する過程について書きたい。
- 「組織の発生問題をふまえた上で、組織活動がなぜ続いているのかについて問う...」

キーワード： 組織進化、組織個体群の進化、ベンチャー組織の発生
実践のコミュニティ、ネットワークと進化